

平成31年度

【たから】全体における自己評価

項目	改善策・取り組みなど
環境・体制整備	送迎時より安全に支援できる人員の配置を行う
業務改善	各職員が具体的な目標を設定する 目標を実施したかをチェックする仕組みをつくる ミーティングに出席する職員に偏りがないようにする 互いの報・連・相により、情報共有を徹底する 職員間の挨拶の徹底を通じ、コミュニケーションの向上を図る
適切な支援の提供	計画書に基づいた各児童の課題を全職員で共有する 児童に対し、統一した支援方法の実施を徹底する 定期的に計画書の見直しを行い、児童の状況を把握する
関係機関や保護者との連携	必要に応じて家庭、学校、関係事業所、医療機関と連携をとっていく。
保護者への説明責任等	ホームページ等で活動の様子がわかるようにしていく。 面談や保護者会等ができるように改善する。 日々のコミュニケーションを大切に、すばやい報告・連絡・相談を徹底する
非常時等の対応	マニュアルの改善に取り組む 避難訓練を定期的実施し、非常時にも落ち着いて行動できるようにする